

〇 年 〇 月 〇 日

〇〇 信用保証協会 御中

「協調支援型特別保証制度」申込人資格要件申告書兼誓約書

住 所 〇〇〇〇〇〇〇〇

(申込人) 法人名 株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇

代表者名 〇〇〇〇〇〇〇
又は氏名

【誓約事項】 保証料補助（注）の要件を欠く場合、当社（私）が補助相当額を負担することを誓約します。
（注）「協調支援型特別保証制度」を利用する場合、借入金額に対して国から0.11%~0.95%に相当する額が補助されます。
ただし、条件変更により追加で発生する信用保証料は、全額お客様のご負担となります。

【資格要件】 次の要件（１）または（２）のいずれかに該当すること。

要件（１）

確認	項 目								
〇	・ 申込金融機関から本制度による保証付き融資の実行と原則同時に本保証付き融資額の1割以上（融資期間12か月以上）のプロパー融資※1を受けること。 <table><tr><td>本件申込額【Ⅰ】</td><td>同時実行プロパー融資額【Ⅱ】（融資期間）</td></tr><tr><td>30,000,000 円</td><td>15,000,000 円（ 60 か月 ）</td></tr><tr><td></td><td>同時実行プロパー融資額【Ⅱ】／本件申込額【Ⅰ】</td></tr><tr><td></td><td>50.0 % ≥10%</td></tr></table>	本件申込額【Ⅰ】	同時実行プロパー融資額【Ⅱ】（融資期間）	30,000,000 円	15,000,000 円（ 60 か月 ）		同時実行プロパー融資額【Ⅱ】／本件申込額【Ⅰ】		50.0 % ≥10%
本件申込額【Ⅰ】	同時実行プロパー融資額【Ⅱ】（融資期間）								
30,000,000 円	15,000,000 円（ 60 か月 ）								
	同時実行プロパー融資額【Ⅱ】／本件申込額【Ⅰ】								
	50.0 % ≥10%								

※1 「プロパー融資」とは申込金融機関が信用保証協会の保証を付さないで行う融資のことを指します。なお、資金使途は事業資金に限ります。

要件（２）

確認	項 目
〇	☒ ・ 申込金融機関の支援を受けつつ、自ら経営行動計画の策定並びに計画の実行及び進捗の報告を行うこと。

【確認状況記載欄】 本資格要件申告書兼誓約書が申込人の意思に基づいて正しく記載されていることを次の通り確認しております。

確認年月日	確認時間	確認方法	その他詳細	金融機関本支店名・担当者
令和 〇 年 〇 月 〇 日	〇 時 〇 分	対面面談	()	〇〇銀行△△支店保証太郎

上記申込人が「協調支援型特別保証制度要綱」に規定する申込人資格要件に該当していることを確認しました。
また、要件（１）を適用する場合、上記項目に記載しているプロパー融資について、本保証付き融資と原則同時に実行することを誓約します。

申込金融機関支援方針等（経営行動計画書を踏まえた事業性の評価や今後の支援・取組方針等）※2
コロナ終息に伴う国内観光客の増加に加え、インバウンド需要の拡大により利用客は増加傾向にあるが、人手不足による機会損失が大きい。また、原材料価格の高騰等を宿泊費に価格転嫁できていないことから利益率も悪化。本件設備導入や宿泊費見直しにより業況改善は十分可能と判断できることから、今後はメインバンクとして継続的なモニタリングを通じて関係を強化するとともに、追加運転資金の需要がある場合にはプロパー融資による対応を検討する。

※2 要件（２）を適用する場合のみ、記載してください。

〇 年 〇 月 〇 日

金融機関本・支店名 〇〇銀行△△支店

代表者名 〇〇〇〇〇〇〇